※令和４年度以降入学生用

学校番号	3015

令和８年度　工業科（電気系）

教科	工業	科目	実習	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	本校製作指導書						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

電気系の実習では２年次での実習を基礎とし、さらに座学で学んだ電気技術の応用分野について実習をとおして深く理解する。また、予習・共同実習者との実習・報告書提出をとおし、卒業後仕事をするうえで大切になると思われる習慣を身につける。

2　学習の到達目標

・各実習室の計器・測定器・各種機器について理解を深め、正しい取扱方法を習得する。
・学習した技術を活用し、結果を正しく取り扱い、整理・検討・考察する能力を養う。
・実習を通じて学習した内容を身近な事柄に結び付けながら積極的に学習する意欲を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	電気技術の基礎および応用技術について深く理解し、知識を得たか。 電気技術の基礎および応用技術についての技能が身についたか。	電気技術の基礎および応用技術について発展的思考ができ、表現することができるか。	電気技術の基礎および応用技術について関心を持ち積極的に共同実習者と協力して学習する意欲があるか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	自動制御	有接点シーケンス制御 回路パターンの設計 火花間隙による高電圧の測定 三相同期発電機の負荷特性試験 電話工事の基礎	a:知識・技能が身についたか b:発展的思考・表現ができているか c:積極的に学習しているか	実習中の活動	実習中の活動 報告書の内容	予習の状況 実習中の活動
	電気応用	シーケンサ基本回路 プリント基板の作成 電力円線図 三相同期発電機の起動法 金属管工事の基礎	a:知識・技能が身についたか b:発展的思考・表現ができているか c:積極的に学習しているか	実習中の活動	実習中の活動 報告書の内容	予習の状況 実習中の活動
後期	情報	シーケンサ応用命令 部品の取り付け 誘導電動機の始動法 同期電動機の位相特性 合成樹脂管工事の基礎	a:知識・技能が身についたか b:発展的思考・表現ができているか c:積極的に学習しているか	実習中の活動	実習中の活動 報告書の内容	予習の状況 実習中の活動
	電気工作	SFC フローの形態と応用 組立・調整 PWM 制御と照度測定 三相同期電動機の負荷試験 金属管及びケーブル工事	a:知識・技能が身についたか b:発展的思考・表現ができているか c:積極的に学習しているか	実習中の活動	実習中の活動 報告書の内容	予習の状況 実習中の活動

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度